

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人全体の理念のもと職員はケアにあたっているが、事業所独自の理念を作ることによって、より具体的に事業所の方針が明確になり、ケアの質もより高まっていくものと思う。	事業所の理念を策定する。	職員に事業所理念を募り、職員の参加する全体会議において策定していく。	3ヶ月
2	4	運営推進会議において多数のご家族にご参加頂いているが、ご家族のみで意見の交換する機会がないの。	家族会の結成を大目標とするが、まずはご家族のみで歓談できる場を提供する。	運営推進会議開催の前後の時間を利用して、施設職員が入らずに、ご家族同士でお話頂ける時間を設定する。	3ヶ月
3		ボランティアの活用が少なく、施設でのイベントも停滞しがちである。	毎月1回はボランティアを活用する。	音楽療法を開始する。また地域の方に声をかけ、ご協力を仰ぐ。	3ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。